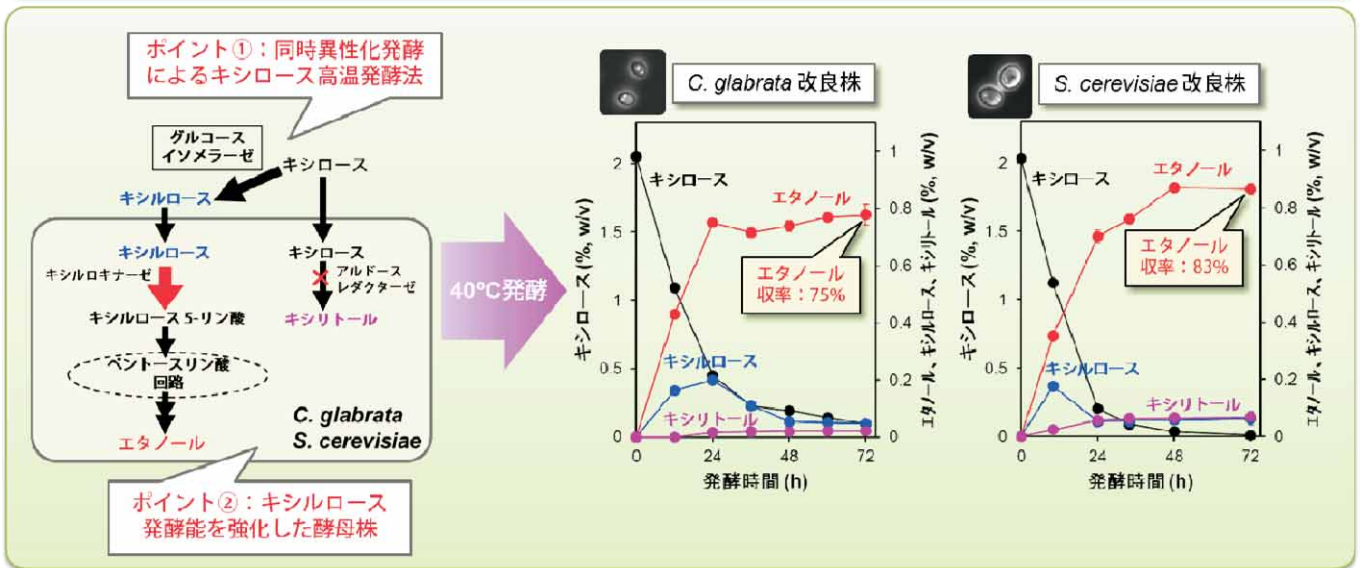
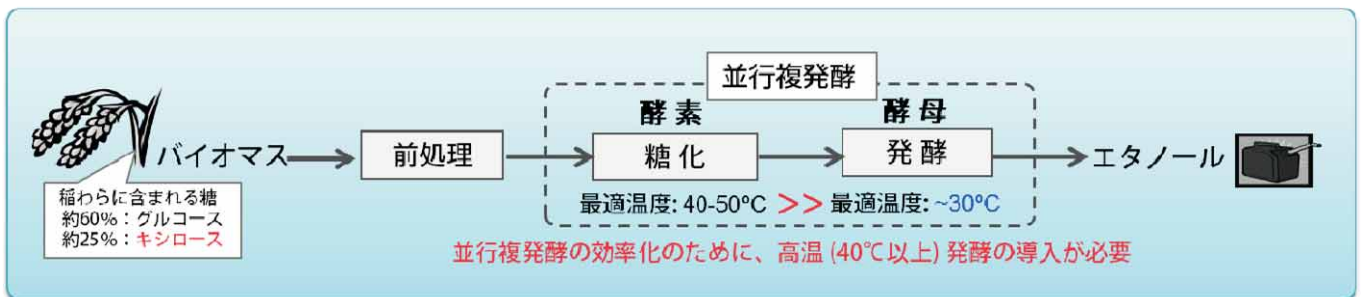


高温同時異性化発酵によるバイオエタノールの生産 -遺伝子組換えによらない効率的五炭糖発酵に向けて-

技術の特徴

- ・稲わら等からのバイオエタノール生産システムに適した酵母を開発。
- ・並行複発酵に最適と考えられる40°Cにおいて、グルコース・キシロースを効率良く発酵できる酵母や発酵法を開発。
- ・酵母自身が持っている遺伝子の改変(セルフクローニング)のみで、効率良くキシロースを発酵する酵母の作出が可能。

研究の内容



今後の展開

- ・セルフクローニング株のバイオエタノール生産プロセスへの適用と従来型酵母育種によるエタノール収率・生産性の更なる向上。

参 考

- ・本研究は、農林水産省委託研究プロジェクト「草本を利用したバイオエタノールの低コスト・安定供給技術の開発」により実施。